

ヴァンエック・レアアース／戦略金属 ETF
運用報告書(全体版)

(2023 年 12 月 31 日に終わる年度)

1. 運用の経過

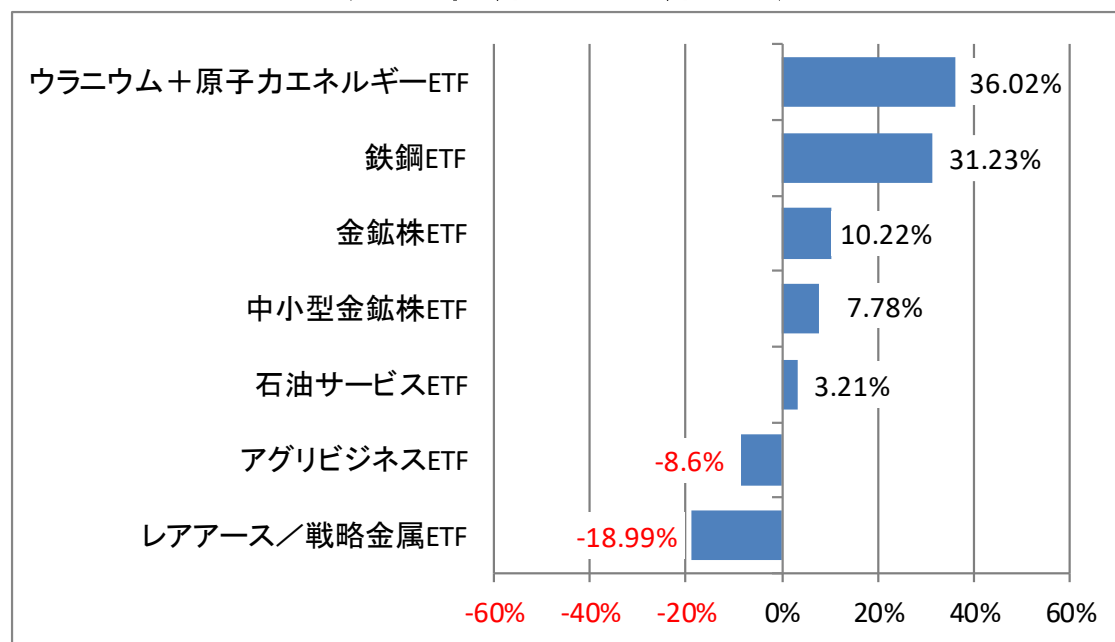
ヴァンエック・レアアース／戦略金属ETF(以下、「ファンド」)は、MVIS グローバル・レアアース／戦略金属指数(以下、「対象指数」)の価格と利回り(手数料と経費控除前)にできるだけ連動するパフォーマンスを目指します。

2023 年 12 月 31 日に終わる 1 年間(以下、「当年度」)、ファンドは 18.99%下落する一方、対象指数は 18.42%下落しました。

ヴァンエックのハードアセット ETF のパフォーマンス概要

ヴァンエックのハードアセット生産者の株式に投資するETFの2023年のパフォーマンスは、下記のグラフ(日本の投資信託及び投資法人に関する法律による届出を行なった7銘柄のみを取り上げています)に示す通りです。

ヴァンエック・ハードアセットETFのトータル・リターン (2023年1月1日～12月31日)



出所: ヴァンエック

注: リターンは、NAV(基準価額)に基づいています。パフォーマンスは過去のパフォーマンスであり、将来の結果を保証するものではありません。ファンドのパフォーマンス情報は、アドバイザーによる手数料の一部放棄や経費の一部負担を反映しています。こうした手数料の放棄や経費の負担がなかった場合には、投資リターンは低下します。ファンドの投資リターンと価値は変動するので、売却時には当初のコストを上回ることも下回ることもあります。現在のパフォーマンスは、上記のパフォーマンスを下回る場合も上回る場合もあります。

レアアース・戦略金属

ヴァンエック・レアアース／戦略金属 ETF の 2023 年に 18.99% 安と残念な年となりました。リチウム価格の下落に加え、株式市場でグロース株からバリュー株への資金ローテーションが続いたこともファンドのパフォーマンスの悪化につながりました。ファンドのポートフォリオの組み入れ銘柄の大半がパフォーマンスにネガティブに寄与した一方、リチウムの採鉱や生産に関わるごく一部の企業がパフォーマンスにプラスに寄与しました。パフォーマンスを最も押し下げたのは、コバルト、希土類、リチウムの採掘や生産に携わる 3 社でした。

ファンドのパフォーマンスに寄与したトップ 3 は、Liontown Resources Limited (ファンドの純資産の 5.0%)、Arcadium Lithium Plc (同 7.6%)、Pilbara Minerals Ltd. (同 8.2%) でした。一方、パフォーマンスを最も押し下げたのは Zhejiang Huayou Cobalt Co., Ltd. (年度末までに売却)、China Northern Rare Earth Group High-Tech Co., Ltd. (同 5.0%)、Ganfeng Lithium Group Co., Ltd. (同 2.8%) でした。

パフォーマンス比較

2023 年 12 月 31 日現在(未監査)

トータル・リターン

平均年間トータル・リターン				
	市場価格	NAV	MVREMXTTR 1	SPTR 2
1 年	-19.18%	-18.99%	-18.42%	26.29%
5 年	10.65%	10.75%	10.13%	15.69%
10 年	-2.29%	-2.30%	-2.73%	12.03%

1 対象指数の MVIS グローバル・レアアース／戦略金属指数(MVREMXTTR)はルールに基づく、修正時価総額加重平均、浮動株調整指数で、レアアース／戦略金属の採鉱、精製、製造に関するさまざまな事業会社の上場株式により構成されています。

2 S&P500 指数(SPTR)は企業規模、流動性、所属する産業グループなどにより選定された 500 銘柄で構成される時価総額加重平均指数で、個別銘柄の時価総額で加重平均されます。

[10,000ドルを設定時に投資したと仮定した場合]



パフォーマンスは過去のパフォーマンスであり、将来の結果を保証するものではありません。ファンドのパフォーマンス情報は、アドバイザーによる手数料の一部放棄や経費の一部負担を反映しています。こうした手数料の放棄や経費の負担がなかった場合には、投資リターンは低下します。投資リターンは、分配金及び売却益について税引前の数値です。

ファンドの投資リターンと価値は変動するので、売却時には当初のコストを上回ること下回ることもあります。パフォーマンスは、記載のパフォーマンスを上回ること下回ることもあります。ファンドのリターンは、分配金の再投資を反映させたものです。直近の月末までのパフォーマンスについては、電話800.826.2333又はウェブサイトvaneck.comでご照会ください。

ファンドを一口単位で償還することはできません。ファンドは、「設定ユニット」と呼ばれる大口の指定された口数で認定ブローカー・ディーラーを通してのみ NAV(基準価額)で発行および償還されます。それ以外の場合は、取引所を通してのみ売買できます。ファンドが市場で取引される際には、NAV にプレミアムまたはディスカウントが付いた価格で取引される場合があります。

ヴァンエック ETF の基準価額(NAV)は、毎日の取引終了時点で計算され、1 口あたりの価額を表わします。基準価額は、ファンドの資産総額から負債総額を差し引いた純資産総額を発行済口数で割ることによって求められます。基準価額は、ETF の日中の取引価格と必ずしも同じではありません。投資家はヴァンエックの ETF を基準価額で売買できるわけではありません。

指数のリターンは配当の再投資を前提としたものであり、ファンドに係る運用手数料や売買経費を反映したものではありません。指数の算出にあたっては、源泉徴収税を考慮に入れているものもあります。指数に直接投資することはできません。実際にファンドに投資した場合のリターンは、投資タイミング、投資額、手数料、経費などの違いにより、記載の数値と異なる場合があります。過去のパフォーマンスは、将来の結果を保証するものではありません。

MVIS グローバル・レアアース／戦略金属指数は、アドバイザーのヴァンエック・アソシエイツ・コーポレーションの 100%子会社である MV インデックス・ソリューションズ GmbH が提供しています。指数提供者はファンドのスポンサーではなく、ファンドの支持や促進をするものでもありません。また、ファンドやいかなる有価証券についても責任を負いません。

市場価格と NAV(基準価額)の乖離率は、市場価格 > NAV の場合はプレミアム、市場価格 < NAV の場合はディスカウントと呼ばれています。ファンドのプレミアム／ディスカウント情報については、当社ウェブサイト vaneck.com をご覧ください。

2. 運用状況の推移

(1) 純資産の推移

	純資産総額		基準価額	
	(米ドル)	(日本円)	(米ドル)	(日本円)
2010年12月末日	236,781,600	33,582,734,328	94.72	13,434
2011年12月末日	198,535,374	28,158,272,094	60.40	8,567
2012年12月末日	174,652,112	24,770,909,045	52.92	7,506
2013年12月末日	96,242,698	13,650,101,857	107.76	15,284
2014年12月末日	57,985,543	8,224,089,564	76.77	10,888
2015年12月末日	28,381,093	4,025,290,420	41.28	5,855
2016年12月末日	42,662,580	6,050,833,721	50.82	7,208
2017年12月末日	182,206,758	25,842,384,487	89.25	12,658
2018年12月末日	92,546,485	13,125,867,928	40.68	5,770
2019年12月末日	192,957,238	27,367,125,085	40.41	5,731
2020年12月末日	322,143,400	45,689,598,375	65.41	9,277
2021年12月末日	1,013,860,442	143,795,826,489	111.72	15,845
2022年12月末日	631,206,968	83,761,164,654	76.28	10,122
2023年1月末日	770,741,954	109,314,331,380	94.86	13,454
2023年2月末日	642,033,931	91,059,672,385	84.76	12,021
2023年3月末日	639,246,663	90,664,354,212	81.69	11,587
2023年4月末日	619,266,830	87,830,614,438	79.65	11,297
2023年5月末日	580,928,604	82,393,103,905	79.31	11,248
2023年6月末日	609,617,648	86,462,071,028	83.22	11,804
2023年7月末日	598,064,679	84,823,513,364	81.65	11,580
2023年8月末日	518,644,240	73,559,312,494	70.80	10,042
2023年9月末日	496,748,708	70,453,869,223	66.90	9,489
2023年10月末日	387,813,128	55,003,535,995	57.24	8,119
2023年11月末日	380,137,172	53,914,855,127	56.95	8,077
2023年12月末日	409,414,910	58,067,316,685	61.80	8,765

(注) アメリカ合衆国ドル(以下「ドル」という。)の円貨換算は、2023年12月29日現在の株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値(1ドル=141.83円)による。以下同じ。

(2) 分配の推移

分配落ち日	支払日	一口当たり分配金	
		(米ドル)	(日本円)
2011年12月23日	2011年12月30日	11.4360	1,621.97
2012年12月24日	2012年12月31日	2.7240	386.34
2013年12月23日	2013年12月30日	0.2490	35.32
2014年12月22日	2014年12月29日	1.1580	164.24
2015年12月21日	2015年12月28日	1.9170	271.89
2016年12月19日	2016年12月23日	1.1400	161.69
2017年12月18日	2017年12月22日	2.6100	370.18
2018年12月20日	2018年12月27日	5.0550	716.95
2019年12月23日	2019年12月30日	0.6441	91.35
2020年12月21日	2020年12月28日	0.5348	75.85
2021年12月20日	2021年12月27日	5.8917	835.62
2022年12月19日	2022年12月23日	1.1867	168.31
2023年12月18日	2023年12月22日	0.0000	0.00

3. 計算期間の末日における純資産額計算書

(2023年12月末日現在)

		(千米ドル)	(千円)
a	資産総額	429,301	60,887,758
b	負債総額	19,886	2,820,441
c	純資産総額(a-b)	409,415	58,067,317
d	発行済口数	6,624,987口	
e	基準価額(c/d)	61.80米ドル	8,765円

4. 投資有価証券の主な銘柄

投資明細書

2023年12月31日現在

	株式数(株)	価額(米ドル)
普通株式：100.0%		
豪州：28.8%		
AVZ Minerals Ltd. *∞	52906510	8,050,466
Core Lithium Ltd. *†	23561117	4,014,408
Iluka Resources Ltd.	3115042	14,031,171
Liontown Resources Ltd. *†	18224673	20,467,297
Lynas Rare Earths Ltd. *†	5802188	28,359,245
Piedmont Lithium, Inc. (USD) *†	169437	4,783,207
Pilbara Minerals Ltd. †	12503748	33,605,881
Sayona Mining Ltd. *†	96765461	4,669,889
		<u>117,981,564</u>
カナダ：12.8%		
Lithium Americas Argentina Corp. (USD) *	1861269	11,763,220
Lithium Americas Corp. (USD) *†	1504577	9,629,293
Patriot Battery Metals, Inc. *	1306396	9,838,095
Sigma Lithium Corp. (USD) *†	555,527	17,515,766
Standard Lithium Ltd. (USD) *†	1844557	3,726,005
		<u>52,472,379</u>
チリ：5.7%		
Sociedad Quimica y Minera de Chile SA (ADR) †	388828	23,415,222
		<u></u>
中国：19.2%		
Baoji Titanium Industry Co. Ltd.	1,663,480	7,330,862
China Northern Rare Earth Group High-Tech Co. Ltd.	7584912	20,590,326
Ganfeng Lithium Group Co. Ltd. (HKD) 144A †	3,044,440	11,501,644
Jinduicheng Molybdenum Co. Ltd.	10485365	13,914,064
Shenghe Resources Holding Co. Ltd.	6102987	8,720,759
Tianqi Lithium Corp. (HKD) †	838200	4,631,156
Xiamen Tungsten Co. Ltd.	4938124	11,914,419
		<u>78,603,230</u>
フランス：2.3%		
Eramet SA	120143	9,523,904
		<u></u>
ジャージー(チャンネル諸島)：7.6%		
Arcadium Lithium Plc (AUD) *†	4051833	30,993,043
		<u></u>
オランダ：2.4%		
AMG Critical Materials NV	377242	9,527,676
		<u></u>

財務諸表に対する注記をご参照ください。

	株式数(株)	価額(米ドル)
米国：21.2%		
Albemarle Corp. †	237174	34,266,900 米国
Livent Corp. * †	1128933	20,298,215 米国
MP Materials Corp. * †	1079810	21,434,228 米国
Tronox Holdings Plc	764,291	10,822,361 米国
		<u>86,821,704</u>
普通株式合計		
(取得原価: \$473,211,239)		<u>409,338,722</u>

貸付証券の担保として保有する短期投資合計: 4.5%

マネー・マーケット・ファンド: 4.5%

(取得原価: \$18,517,532)

State Street Navigator		
Securities Lending Government		
Money Market Portfolio	18,517,532	<u>18,517,532</u>

投資合計: 104.5%

(取得原価: \$491,728,771)

	427,856,254
その他資産を上回る負債: (4.5%)	<u>(18,441,344)</u>
純資産総額: 100.0%	<u><u>\$409,414,910</u></u>

ADR 米国預託証券

AUD 豪ドル

HKD 香港ドル

USD 米ドル

∞ 重要な観察不可能なインプットにより評価されており、公正価値のレベル段階でレベル3に分類されています。

* 無配証券

† 全部又は一部を貸し付けている証券。貸付証券の市場価額の合計は、\$112,686,331。

144A 1933年証券法ルール144Aにより登録を免除された有価証券。当該有価証券は登録を免除される取引で売却することができ、合計額は\$11,501,644で、純資産総額の2.8%を占めます。

セクター別投資金額 (貸付証券の担保を除く)	投資割合(%)	価額
素材	94.3%	\$385,923,500
資本財	5.7%	<u>\$23,415,222</u>
	<u>100.0%</u>	<u><u>\$409,338,722</u></u>

財務諸表に対する注記をご参照ください。

ファンドの投資評価のインプットは2023年12月31日現在、以下の通りです。

	レベル1 市場価格	レベル2 重要な観察可能なインプット	レベル3 重要な観察不可能なインプット	合計
普通株				
オーストラリア	4,783,207	\$105,147,891	\$8,050,466	\$117,981,564
カナダ	52,472,379	—	—	52,472,379
チリ	23,415,222	0	—	23,415,222
中国	—	78,603,230	—	78,603,230
フランス	—	9,523,904	—	9,523,904
ジャージー・チャネル	30,993,043	0	—	30,993,043
オランダ	—	9,527,676	—	9,527,676
米国	86,821,704	—	—	86,821,704
MMF	18,517,532	—	—	18,517,532
合計	\$217,003,087	\$202,802,701	\$8,050,466	\$427,856,254

財務諸表に対する注記をご参照ください。

5. 計算期間の末日における貸借対照表並びに当該期間中の損益及び剰余金 計算書並びにこれらの注記表

ヴァンエック・レアアース／戦略金属ETF貸借対照表

2023年12月31日現在

	米ドル	円
資産の部:		
投資評価額(1)		
関連会社以外の発行者(2)	\$409,338,722	¥58,056,510,941
貸付有価証券の担保である短期投資(3)	18,517,532	2,626,341,564
現金	18,295	2,594,780
外貨建て現金評価額(4)	980,063	139,002,335
未収勘定:		
売却投資有価証券	1,180	167,359
売却資本受益証券	-	-
配当金及び利息	437,817	62,095,585
前払費用	7,370	1,045,287
資産の部合計	429,300,979	60,887,757,852
負債の部:		
未払勘定:		
購入投資有価証券	-	-
償還資本受益証券	-	-
貸付有価証券担保	18,517,532	2,626,341,564
クレジット・ライン	1,068,495	151,544,646
未払金(アドバイザー)	165,919	23,532,292
繰延理事手数料	19,387	2,749,658
未払費用	114,736	16,273,007
負債の部合計	19,886,069	2,820,441,166
純資産	\$409,414,910	¥58,067,316,685
発行済受益証券数	6,624,987	
基準価額(1口あたりNAV)	\$61.80	¥8,765
純資産内訳:		
払込資本	\$868,786,707	123,220,018,654
総未分配投資利益(損失)	(459,371,797)	(65,152,701,969)
	\$409,414,910	¥58,067,316,685
(1) 貸付有価証券評価額	\$112,696,331	¥15,983,720,626
(2) 投資原価-関連会社以外の発行者	\$473,211,239	¥67,115,550,027
(3) 貸付有価証券担保の短期投資原価	\$18,517,532	¥2,626,341,564
(4) 外貨建て現金原価	\$958,252	¥135,908,881

財務諸表に対する注記をご参照ください。

ヴァンエック・レアアース／戦略金属ETF損益計算書

2023年12月31日に終わる年度

	米ドル	円
収益:		
配当金	\$7,929,925	¥1,124,701,263
利息	934	132,469
有価証券貸付収益	3,399,419	482,139,597
外国税源泉徴収額	(621,275)	(88,115,433)
収益合計	10,709,003	1,518,857,895
費用:		
運用手数料	2,821,557	400,181,429
専門家手数料	30,113	4,270,927
カストディアン・ファンド会計手数料	83,341	11,820,254
受益者への報告	91,843	13,026,093
理事の手数料と経費	16,157	2,291,547
登録手数料	5,977	847,718
保険	15,228	2,159,787
利息	57,832	8,202,313
税金	588	
その他	16,763	2,377,496
費用合計	3,139,399	445,260,960
放棄した運用手数料	-	-
純費用	3,139,399	445,260,960
投資純利益(損失)	7,569,604	1,073,596,935
実現純利益(損失)内訳:		
投資	(49,999,971)	(7,091,495,887)
現物償還	37,147,242	5,268,593,333
外国通貨取引及び外貨建て資産・負債	(149,811)	(21,247,694)
実現純利益(損失)	(13,002,540)	(1,844,150,248)
未実現評価益(評価損)の変動内訳:		
投資-関連会社以外の発行者	(90,312,990)	(12,809,091,372)
投資-関連会社発行者	-	-
外国通貨取引及び外貨建て資産・負債	14,423	2,045,614
未実現評価益(評価損)の純変動	(90,298,567)	(12,807,045,758)
運用による純資産の純増(純減)	(\$95,731,503)	(¥13,577,599,070)

財務諸表に対する注記をご参照ください。

ヴァンエック・レアアース／戦略金属ETF純資産変動計算書 (*)

2023年12月31日に終わる年度

	米ドル	円
運用:		
投資純利益(損失)	\$7,569,604	¥1,073,596,935
実現純利益(損失)	(13,002,540)	(1,844,150,248)
未実現評価益(評価損)の純変動	(90,298,567)	(12,807,045,758)
運用による純資産の純増(純減)	(95,731,503)	(13,577,599,070)
受益証券保有者への分配:		
分配金の合計	—	—
受益証券の資本取引:*		
受益証券売却受取額	76,570,075	10,859,933,737
受益証券償還費用	(202,630,630)	(28,739,102,253)
受益証券の資本取引による純資産の純増(純減)	(126,060,555)	(17,879,168,516)
純資産の増加(減少)	(221,792,058)	(31,456,767,586)
期首純資産	631,206,968	89,524,084,271
期末純資産(b)	\$409,414,910	¥58,067,316,685

* 受益証券(無額面)の発行および償還口数

受益証券売却口数	1,100,000口
受益証券償還口数	(2,750,000口)
純増(純減)	(1,650,000口)

財務諸表に対する注記をご参照ください。

ヴァンエック・レアアース／戦略金属ETF純資産変動計算書

2022年12月31日に終わる年度

	米ドル	円
運用:		
投資純利益(損失)	\$5,943,123	¥842,913,135
実現純利益(損失)	25,061,182	3,554,427,443
未実現評価益(評価損)の純変動	<u>(338,277,114)</u>	<u>(47,977,843,079)</u>
運用による純資産の純増(純減)	<u>(307,272,809)</u>	<u>(43,580,502,500)</u>
受益証券保有者への分配:		
分配金の合計	<u>(9,819,927)</u>	<u>(1,392,760,246)</u>
受益証券の資本取引:*		
受益証券売却受取額	149,331,401	21,179,672,604
受益証券償還費用	<u>(214,892,139)</u>	<u>(30,478,152,074)</u>
受益証券の資本取引による純資産の純増(純減)	<u>(65,560,738)</u>	<u>(9,298,479,471)</u>
純資産の増加(減少)	(382,653,474)	(54,271,742,217)
期首純資産	<u>1,013,860,442</u>	<u>143,795,826,489</u>
期末純資産(b)	<u><u>\$631,206,968</u></u>	<u><u>¥89,524,084,271</u></u>
* 受益証券(無額面)の発行および償還口数		
受益証券売却口数	1,500,000口	
受益証券償還口数	<u>(2,300,000口)</u>	
純増(純減)	<u><u>(800,000口)</u></u>	

財務諸表に対する注記をご参照ください。

財務諸表に対する注記

ヴァンエック ETF トラスト

2023 年 12 月 31 日

注1 ファンド概要

ヴァンエック ETF トラスト(以下、「トラスト」)は、1940 年投資会社法(修正を含む)において登録されたオープン・エンド型投資会社です。トラストは、デラウェア州の法定信託として 2001 年 3 月 15 日に設定されました。トラストはシリーズ・ファンドとして運営されており、複数の投資ポートフォリオを別々のトラストで提供しています。

以下、ヴァンエック・レアアース／戦略金属 ETF(以下、「ファンド」ないし「当ファンド」)に関する事項のみを記述します。

ファンドの分散分類は非分散型です。

ファンドの投資目的は、対象指数の指数値と投資収益に、手数料及び経費控除前で、できるだけ連動する投資成果を上げることです。

対象指数は、MVIS グローバル・レアアース／戦略金属指数です。

ファンドは、投資家に有価証券のポートフォリオを買い入れる機会を提供することを目的として設立されました。ファンドのポートフォリオは連動対象指数の実質的にすべての銘柄によって構成されており、その構成ウェイトも指数と実質的に同じです。

ヴァンエック アソシエイツ・コーポレーション(アドバイザー)はファンドの投資アドバイザーです。

注2 重要な会計方針

米国で一般に認められた会計基準(以下「米国 GAAP」)に準拠した財務諸表の作成には、運用者が財務諸表において報告される数値と開示事項に影響する見積りと仮定を行うことが求められます。実際の結果は、見積りと異なる場合があります。

ファンドは投資会社であり、会計基準集(ASC)946 金融サービス―投資会社の会計及び報告要件に従っています。

以下は、ファンドが従っている重要な会計方針の要約です。

A 有価証券の評価

ファンドは、投資有価証券とその他の資産及び負債を公正価値で毎日評価します。公正価値とは、市場参加者間の評価日時点での秩序ある取引において、資産の売却により受け取る価格、または、負債の移転により支払われる価格のことです。ファンドは、投資有価証券の公正価値を評価するために、評価手法のインプットを優先付ける公正価値のレベル段階などさまざまな方法を継続的に用います。公正価値のレベル段階は、活発な市場で取引されている同一資産及び負債の調整前の価格に最高の優先順位(測定レベル 1)を、観察不可能なインプットには最も低い優先順位(測定レベル 3)を与えます。有価証券の評価に用いられるインプットないし方法は、必ずしもそれらの有価証券投資に伴うリスクを示すものではありません。金融商品の公正価値のレベル段階を変更する場合には、その変更が期首に行なわれたとみなします。公正価値のレベル段階の 3 レベルは、以下の通りです。

レベル 1 — 同一有価証券の活発な市場における相場価格

レベル 2 — 重要な観察可能なインプット(類似有価証券の相場価格、金利、期前償還スピード、信用リスクなどを含む)

レベル 3 — 重要な観察不可能なインプット(投資有価証券の公正価格を決定する際のファンド自身の仮定を含む)

米国の証券取引所で取引されている有価証券は、各証券の取引市場の終値で評価されます。NASDAQ 市場で取引されている有価証券は、NASDAQ の公式終値で評価されます。NASDAQ ナショナル・マーケット・システムに含まれていない店頭有価証券や売買のなかった上場有価証券は、買気配と売気配の平均で評価されます。これらの有価証券が活発に取引されていれば、公正評価のレベル段階(下記)においてレベル 1 に分類されます。マネーマーケット・ファンドは純資産額で評価され、公正価値のレベル段階でレベル 1 とみなされます。債券は、独立した価格サービスによって提供される評価価格、又は証券ディーラーが提供する評価価格に基づいて評価されます。価格サービスは以下の要素を考慮した評価モデルないし価格表を利用することがあり、その場合は公正評価のレベル段階においてレベル 2 に分類されます。考慮する要素は、(i) 格付け、利率、満期日などの属性において同類と考えられる債券の利回り又は価格、(ii) 現在価値を決めるための債券取引業者からの気配値です。満期までの期間が 60 日以下の短期有価証券は、償還差損処理(アモチ計算)により評価されます。これに経過利息を加えると、公正価値にほぼ等しくなります。価格委員会は、理事会が承認したファンドの評価方針と手順を監視します。このような手順によって、ファンドは、独立した評価会社の価格評価サービス、金融商品取引業者の気配値、その他の市場情報ソースを使って公正価値を決定することができます。価格委員会は定期的に会合して、金融商品やその他資産の公正価値をレビューします。有価証券やその他資産の相場価格が

容易に入手できない場合、または、相場価格が有価証券やその他資産の公正価値を反映していないとアドバイザーが考える場合、価格委員会はファンドの評価方針と手順に基づいて有価証券やその他資産の公正価値を決めます。価格委員会は、主要なインプットや仮定、取引のバックテストや売却分析の検討を定期的に行うなど、さまざまな方法を使って公正価値を決定します。これらの有価証券の公正価値の決定にあたっては、経済状況、政治イベント、相場動向、売却制限の性質と期間、同一発行体ないしは類似発行体の類似有価証券の取引状況、その他有価証券に特定の情報などの要素が用いられます。これらの有価証券は、評価インプットの相対的な重要性により、公正価値のレベル段階のレベル2又はレベル3に分類されます。実際にファンドが投資有価証券を売却した場合の価格は、投資明細書に示す金額と実質的に異なる場合があります。

投資明細書には、ファンドの投資有価証券の評価に使われたインプットとレベル及びレベル間移転の概要を記載しています。また、レベル3の投資有価証券がある場合には、その評価と関連取引、評価方法と観察不可能なインプットに関する情報を示した表を掲載しています。

B 連結決算

当ファンドは該当しません。

C 連邦所得税

ファンドは、規制対象投資会社に適用される内国歳入庁の規定に従って、すべての課税対象所得を分配する方針なので、連邦所得税準備金は不要です。

D 受益者への分配金

投資純利益からの分配と実現純利益からの分配は、年1回公表され支払われます。実現純利益からの分配は、年1回公表され支払われます。投資利益と実現益の分配金は米国所得税規則により決定されますが、それは米国 GAAP により算出される金額と異なる場合があります。

E 通貨取引

外国通貨建ての資産及び負債と外国為替先渡し契約に係る約定額は、単一ないし複数の情報ソースによる各営業日の終値で米ドルに換算されます。投資有価証券の売買金額は、売買時点の為替レートで換算されます。外国通貨建ての所得及び経費は発生時点の為替レートで換算されます。外国為替レートの変動によって生じた投資の実現損益及び未実現損益は、その部分だけ分離して開示されることはありません。投資以外の外国通貨建て資産及び負債の外国為替レートの変動による実現損益は、損益計算書において外国通貨取引及び外貨建て資産・負債による実現純利益(損失)として記帳されます。

F 売却制限付き有価証券

ファンドは、法規制上又は契約上の売却制限のある有価証券に投資する場合があります。これら

の有価証券は、登録なしの取引ないし登録すれば公募で売却できる場合があります。これらの有価証券の売却には時間を要する交渉と経費が必要な場合があります、納得できる価格で迅速に売却することが困難な場合があります。売却制限付き有価証券がある場合、その情報は投資明細書の末尾に記載しています。

G 金融派生商品(デリバティブ)の利用

当ファンドは該当しません。

H 資産と負債の相殺

通常業務において、ファンドは法的強制力のある相殺契約又は類似の契約による取引を行なうことがあります。一般に、そのような相殺契約によって、ファンドは特定の相手方に対するエクスポージャーをその相手方との間で授受した担保で契約の条項に基づいて相殺することができます。ファンドは現金及び(又は)有価証券を派生商品、有価証券貸付、買戻し契約の担保として授受することがあります。ファンドの財務諸表では、貸借対照表において有価証券貸付や買戻し契約の資産と負債をグロス・ベースで記載しています。2023年12月31日現在の担保は、投資明細書に記載しています。注9(有価証券の貸付)の関連する開示をご参照ください。

I その他

有価証券取引は、約定日ベースで計上されます。実現損益は、個別原価法に基づいて計上されます。配当金は、配当落ち日に計上されます。但し、外国有価証券の一部の配当は配当落ち日の通知があった時点で計上されます。金利収入は、償還差損処理を含めて発生ベースで計上されます。

ファンドはカストディアン銀行にある投資されない現金残高から利息収入を受け取ります。これらの金額は損益計算書の金利収入として記載されます。

通常業務において、ファンドは、さまざまな一般補償条項の入った契約を締結しています。これは、ファンドに対して要求される可能性はあるが、現在はまだ発生していない将来の請求に関するものであるため、その最大リスク量は未確定です。しかし、アドバイザーは、これらの取決めに關して損失が発生するリスクは極めて低いと考えます。

注3 投資顧問及びその他の契約

アドバイザーはファンドの投資顧問で、運用手数料を受領します。運用手数料はファンドの日々の平均純資産額に運用手数料率を乗じて毎日計算され、月1回支払われます。アドバイザーは、少なくとも2024年5月1日までは、ファンドの年間の経費(取得したファンドの手数料及び経費、支払利息、取引手数料、税、特別経費を除く)が下記の経费率上限を超えないように、運用手数料

を放棄し、ないし、経費を支払うことに契約上合意しています。

2023 年 12 月 31 日に終了する年度の経費率上限と運用手数料率(年率)は下記の通りです。

運用手数料率	経費率上限
0.50%	0.57%

アドバイザーが放棄した手数料等の金額は損益計算書をご参照ください。

これに加えて、アドバイザーの関連会社であるヴァンエック・セキュリティーズ・コーポレーションは、ファンドの販売会社です。トラストの役員及び理事の中には、アドバイザーや販売会社の役員、取締役、株主を兼ねている者もいます。

注4 資本取引

2023 年 12 月 31 日現在、トラストによって承認された無額面の受益権の無制限の数の資本株式がありました。ファンドの株式は、個別に償還することはできず、特定の認可されたブローカー/ディーラー（「認可された参加者」）を通じてのみ、株式のブロック（「設定ユニット」）で発行され、1 株あたりの純資産価値で償還されます。

ファンドの設定ユニット数の発行又は償還の対価は通常、ファンドの対象指数を構成する有価証券の現物（以下、「現物証券」）と少額の現金です。少額の現金は、発行又は償還総額が資本取引日のファンドの NAV と等しくなるように計算された金額です。現物証券の一部に十分な流通量がない場合、現物証券の一部を認定ブローカー・ディーラーが取引できない場合、その他相場状況によっては、現物証券の一部の価額に等しい金額の現金を現物証券の代替として用いることがあります。ファンドは現物証券を受け取る前に設定ユニット数を発行することがありますが、その場合は、現物証券の時価の最低 115%（毎日、値洗いされます）に相当する米ドル建ての現金をファンドのカストディアンに預託するなど、さまざまな要件を満たす必要があります。

設定ユニット数を買入・償還する認定ブローカー・ディーラーは、取引手数料を直接譲渡代理人（ステートストリート・バンク・アンド・トラスト・カンパニー）に支払います。この取引手数料に加えて、ファンドは設定ユニット数の発行・償還に関してさまざまな手数料を課すことがあります。これらの手数料は資本の増加として取り扱われ、純資産変動計算書の資本取引に反映されます。

注5 投資

2023 年 12 月 31 日に終わる年度について、短期投資と現物発行・償還を除く投資の取得原価と売却額、及び、短期投資を除く資本取引は下記の通りです。

投資の取得原価	投資の売却額	現物発行による 投資額	現物償還による 売却額
\$227,964,079	\$250,954,181	\$55,796,340	\$151,087,842

注 6 所得税

2023 年 12 月 31 日現在、連邦所得税法上の投資原価、未実現益、未実現損、ネット未実現損益は下記の通りです。

投資原価	未実現益	未実現損	ネット未実現損益
\$503,250,271	\$54,666,558	(\$130,060,575)	(\$75,394,017)

2023 年 12 月 31 日現在、ファンドの税法上の留保利益(損失)は下記の通りです。

未分配 通常所得	累積譲渡損	適格年末 損失*	その他 一時的相違	未実現益 (未実現損)	合計
\$5,608,484	(\$389,581,278)	—	(\$28,330)	(\$75,370,673)	(\$459,371,797)

2023 年 12 月 31 日に終わる年度、2022 年 12 月 31 日に終わる年度において支払われた分配金の税法上の性質は下記の通りです。

	通常所得	資本の返還
2023 年 12 月 31 日に終わる年度	—	—
2022 年 12 月 31 日に終わる年度	\$9,819,927	—

2023 年 12 月 31 日現在、将来の譲渡益と相殺できるファンドの繰越損失は下表の通りです。

期限のない短期譲渡損失	期限のない長期譲渡損失	合計
(\$94,077,070)	(\$295,504,208)	(\$389,581,278)

2023 年 12 月 31 日に終わる年度について、主に譲渡損失繰り延べ期限終了などによる会計上と税務上の相違の結果、ファンドの未分配投資純利益(損失)、累積実現純利益(損失)、払込済総資本には下記の相違があります。純資産は、これらの相違の影響を受けません。

未分配投資純利益(損失)の増加(減少)	(\$31,672,164)
払込済総資本の増加(減少)	\$31,672,164

ファンドは、税務当局の調査があった際に認定されると思われる場合のみに、税務上利益とみなされる可能性のあるポジションを利益と認識します。運用者はファンドの税務上のポジションを分析し、税申告修正可能年度の納税報告書と今年度の納税報告書に関し、認識されていない税務上の利益に関する負債はないと結論付けました。また、ファンドは外国の税申告修正可能年度についても、認識されていない税務上の利益に関する負債はありません。従って、ファンドの財務諸表に所得税準備金は必要ありません。しかし、一部投資の譲渡益及び未実現益については外国税が適用されており、ファンドはそのような外国税を支払っています。

ファンドは、課税資産に係る利息や罰金があった場合には、その金額を損益計算書で所得税経費として認識します。2023 年 12 月 31 日に終わる年度について、そのような利息や罰金はありませんでした。

注7 主なリスク

非分散ファンドは分散ファンドよりも一般に少ない数の発行体の有価証券に投資しており(注 1 ご参照)、特定の発行体ないし特定の発行体に影響のある単一の経済・政治・規制上の出来事に関連したリスクを受けやすいことがあります。ファンドは外国証券取引所の有価証券を買い入れることがあります。外国の発行体の有価証券には、通常米国の発行体にはない特別のリスクがあります。これらのリスクは、通貨切り下げ、為替管理、発行体についてのあまり信用できない情報、有価証券取引及び決済慣行の相違、将来の不都合な経済・政治的な動き、内戦ないし地域紛争、昨今のコロナウイルス感染拡大などです。このようなリスクは、新興市場国の投資において増幅されます。政治的リスクには、不安定な政府、国有化、外国人所有の制限、投資家が国外にお金を持ち出すことを妨げる法律、制裁および投資制限、財産リスクを保護しない法制度、および米国の法律が含まれる場合があります。これらの要因やその他の要因により、新興市場の証券は、より発展した市場で発行された証券よりも不安定になり、流動性が低下する可能性があります。中国の発行体の特定の証券は制限されているか、将来的に制限される可能性があります。ファンドはそのような制限された証券の売却を余儀なくされ、結果として損失を被る可能性があります。

ロシアの大規模なウクライナ侵攻を受けて、米国および他の多くの国の政府は、特定のロシア人個人およびロシア政府、企業、銀行団体に経済制裁を課しました。多くの業界団体もまた、国境を越えた支払いを可能にする世界的な決済システムからロシアを除外するなど、ロシアに対して広範な制裁を発動しています。これに応じて、ロシア政府は資本規制を導入し、資本の出入りを制限しました。その結果、ロシアの証券とロシア通貨の価値と流動性は大幅に下落し、ボラティリティが増大しました。ロシアの証券市場は一定期間閉鎖され、2022 年 3 月 24 日に再開されましたが、取引制限は依然として残っています。こうした混乱が今後も続かないという保証はありません。

リスクのより完全な説明は、各ファンドの目論見書および追加情報ステートメント(S.A.I.)に含まれています。

注8 理事報酬繰延プラン

理事の報酬については繰延プランがあり、理事は手数料の受取りを引退、就業不能、任期満了時まで延期することができます。受取りを延期された理事手数料については、理事の指示によりファンドに投資されたとみなされます。

このプランの経費は、損益計算書の「理事の手数料と経費」に含まれています。また、このプランに係る負債は貸借対照表の「繰延理事手数料」に記されています。

注9 有価証券の貸付

追加的な収入を獲得するため、ファンドは保有する有価証券を貸し付けることができます。ファンドは投資有価証券の 33%までを貸し付けることができます。貸付にあたっては、現金、米国債、米国政府機関債、投資信託が継続して担保として提供され、これらの担保の価値が貸し付けられた有価証券の時価総額と経過利息の 102%(外国有価証券の場合は、105%)以上であることを要件とします。毎日の価格変動により貸付有価証券の評価額が担保の評価額を上回る場合も下回る場合もあります。この場合、担保額は調整されて翌営業日に決済されます。貸付の期間中も、ファンドは貸し付けられた有価証券の配当金及び利息又はその相当額を引き続き受け取る一方、借り手から手数料ないし現金担保による投資の利息を受け取ります。そのような手数料と担保の利息は、有価証券貸付契約書の条項により、有価証券貸付代理人と分け合います。ファンドは有価証券の貸付にあたって手数料を支払うことがあります。有価証券の貸付けによる収入は、損益計算書において開示されています。貸し付けられた有価証券の担保については、投資明細書と貸借対照表で開示されています。現金担保は貸付代理人が管理し、ステイトストリート・ナビゲーター・セキュリティズ・レンディング・ガバメント・マネーマーケット・ポートフォリオに投資されます。貸付は、借り手又はファンドのオプションで解約できます。解約にあたっては、借り手は貸し付けられた有価証券と同一の有価証券を貸し手に返還します。有価証券の借り手が財務上破綻した場合、貸し付けられた有価証券の回収が遅れるリスク、さらには権利を失うリスクを負います。2023 年 12 月 31 日現在の貸付有価証券評価額と担保金額は、投資明細書と貸借対照表にグロスで示されています。

2023 年 12 月 31 日現在、有価証券貸付と担保の概要は下表の通りです。

投資貸付証券の 市場価額	現金担保	現金以外の担保	担保合計
\$112,696,331	\$18,517,532	\$100,697,437	\$119,214,969

2023 年 12 月 31 日現在、借入の担保として保有するマネー・マーケット・ファンド(MMF)の残高は \$18,57,532 です。

注10 銀行クレジット・ライン

ファンドは、ポートフォリオ有価証券の売買が決済するまでの一時的な金融、受益権者の求めに応じたファンドの買い戻しや償還、その他の一時的かつ緊急目的のために利用することができる 200 百万ドルの信用枠に参加しています。ファンドは未使用残高に基づいて手数料を支払うことを約しています。ファンドは、借入時の金利に基づく利息を支払います。2023 年 12 月 31 日に終わる年度において、ファンドはこの信用枠を 242 日間利用しており、日次平均ローン残高は\$1,059,895 で、平均貸付金利は 6.33%です。

2023 年 12 月 31 日現在のファンドのローン残高がある場合は貸借対照表に反映されています。

注11 株式分割

当ファンドは該当しません。

注12 新しい規制要件

2022 年 10 月 26 日、米国証券取引委員会(SEC)は、フォーム N-1A に登録されている投資信託およびETFについて、期末から 60 日以内に、投資家に重要な情報を伝えるカスタマイズされた(未監査の)年次および半期株主レポート (TSR)を作成して提出することを義務付ける規則およびフォームの修正を採択しました。新しい TSR は、ファンドごとに個別に作成されます。これらの修正に関連して、以前はファンド株主レポートで開示されていた特定の情報は、代わりにオンラインで公開され、要求に応じて無料で提供され、フォーム N-CSR で半期ごとに提出されます。

SEC はまた、投資会社法に基づく規則 30e-3 を改正し、投資信託とETFに、投資家に TSR を郵送で直接提供することを義務付けました。ただし、投資家が電子配信を選択した場合を除きます。これらの規則は 2023 年 1 月 24 日に発効し、遵守日は 2024 年 7 月 24 日です。